令和 4年度

事務事業評価表( 令和3年度 の実績評価)

記入年月日

	ד טירנו	一又									一大区	F及 0天順計画/			令	和 4	年	4	月	15 🛭	
	事務事	サク		尼州季	民生委員児童委員協議会助成事業								事業区分					担当			
	争协争	未包										新規/継続 継続		売	事務事業No.		010401000471				
	政策体系上の位置付け										単独	/補助	单独	<u>‡</u>	所属課		040101				
政	総合記	総合計画の施策名							祉の推進										社会福祉課		
策		0	1 子	どもかり	う高齢	者まで	健康で共	生のまち	5づくり						課長	名					
体		施策名		0		ず福祉(											グル・	ープ	社	会福祉	⊈G
系		手段名		0	1 1 1	也域福	业活動(	の推進									担当	者名			
	財務会計上の位置付け									事業期間											
3	算科目	会計	款	項		事業	細		_	·般会計			単	単年度繰返し	,	' '		年度~			
		01	03	01	01	02	00		社会福	祉総務事	事業			期間限	定の場合	、総	投入量を	₹ (3)	)投入量	の右	則に記入
法	令根拠	民生委	員法、	児童福	<b>記祉法</b>							•									

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

# (1)事務事業の概要

## ①事務事業の概要(事務事業の全体像)

### 【事務事業の内容】

【事務事業の内容】 福祉施策全般にわたる各種福祉サービスに関連する、市民と関係機関とをつなぐパイプ役として重要な役割を果たしている。活動内容は、弱者の援護や市社会福祉協議会との連携、各種行政サービスに関する研修等多岐にわたることから、不断の資質の向上が求められている。委員100名(岩瀬地区44名、大和地区16名、真壁地区40名、うち主任児童委員6名)により3地区が独自の地区活動を行っている。3地区の連携・調整を図るため、桜川市民生委員児童委員協議会を組織している。また、4つの専門部会ごとに研修を行うなど積極的な活動を行っている。これらの事業運営に関しては、国から各地区に直接交付さる。また、また、またのの事業運営に関しては、国から各地区に直接交付される。また、また。

②担当者が行う業務の内容・やり方・手順

### 【担当者が行う業務】

4団体(桜川市民生委員児童委員協議会(市民児協)、岩瀬地区・大和地区・真壁地区民生委員児童委員協議会(各地区民児協))の事務局とし ての事務

#### 【実際に行った主な活動】

- 〇市民児協役員会・総会、岩瀬・大和・真壁地区民児協役員会・総会開 催に伴う事務

	れる	活動	っている。これら 費がある。委員- 途とする会運営費	-人当たり年額		也会議開係		研   O	県主催			に伴う事務 整備事業に件	¥う事務		
(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移															
①手段 (担当者の活動内容)					④活動指標	(活動量を	表す指標)		単位	02年		03年度 (実績)	O4年度 (計画)	O5年度 (目標)	06年度 (目標)
[:					市民児協全体開催回数	研修会及	び各地区定例	会の			6.00	25.00	37.00	37.00	37.00
○市民児協役員会・総会、3地区協議会役 員会・総会開催に伴う事務				延べ活動日数				В	10,95	53.00	9,887.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	
Οļ	○3地区協会定例会開催に伴う事務 ○県主催研修会等参加に伴う事務 ○災害時要援護者台帳整備事業に伴う事務										0.00	0,00	0.00	0.00	0,00
-	○火口吋女阪竣日口恢発佣争未に什 ノ事物									0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
2	②対象 (誰、何を対象にしているのか)			⑤対象指標	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)			単位	O2年度 (実績)		03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	
					委員数					9	00.8	100.00	100.00	100.00	100.00
民	民生委員児童委員及び主任児童委員									0.00		0.00	0.00 0.0		0.00
										-,,,,,		0.00	0.00	0.00	0.00
3	③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)				⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)				単位	02年度 (実績)		03年度 (実績)	O4年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
			主任児童委員の活		協議会全体研察	協議会全体研修会及び各地区定例会出席率				9	5.40	95.00	95.00	95.00	95.00
る。	福	<b>祉施</b> 5	その活動に必要 策全般にわたる業	務に関し、住	延べ相談件数	延べ相談件数				2,83	9.00	2,526.00	3,000.00	3,000.00	3,000.00
民	と関	糸機関	関とのパイプ役と	しての役割。	延べ活動日数					·					10,000.00
(;	3)	投え	入量(事業費)の	推移	O2年度 (実績)	O2年度     O3年度       (実績)     (実績)		(	04年度 (計画)			)5年度 (目標)	06年度 (目標)		明間限定 総投入量
		財	国庫支出金県支出金	千円	(2.27)	0	0		(8, 2)	0			(1)	7	
投	事	源	地方債	千円		0	0			0					
	業費	内訳	使用料・手数料	斗 千円 千円		0	0			00					
入	具		一般財源     千円       事業費計(A)     千円		4,819 4.819	9	4,819 4,819			I,819					
量			E規職員従事人数 人		2.00人		2.00人		2.00人	1,010					
_															
03年度事業費 実績(千円)					実績(千円)	千円)						4年度事業費	予算(千円)		
	18	負担金	金補助及び交付金	4,819											
事															
業費															
の															
内訳															
					合計	合 計 4,819							合	計	4,819

			(桜川中行政評価ソステム)
	事務事業名 民生委員児童委員協議会助成事業	事務事業№ 10401000471	所属課 社会福祉課
(4		緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう3 健福祉課が事務局を担い運営されていた。平成20年度の機構	
	課社会福祉係に一本化された。平成24年度には社会福祉		以半に片り、 事物向が社会価値
		するなか、重要な役割を担う民生委員児童委員及び主任児童委員	員の活動の推進に今後とも努め
	ていかなければならない。		
(1	(5) この東黎東学に対して関係者(住民・議会・東学研会)	者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
(,		<ul><li>■、利吉関係省)からこれな思見で安全が高せられているが言 业の推進に不可欠であり、今後、福祉施策の複雑化に伴い、ま</li></ul>	
	().		J C J C J K
		等迅速な対応に対し、改めて民生委員児童委員への感謝の声が	あり、身近な存在としての評価
	を得た。		
(5	【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。		
Ė	2. 01100900 . 20000000000000000000000000000000	評 価 項 目	
	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系	系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	
現状	市の福祉施策全般にわたる名 の活動に対し支援するものな	S種福祉サービスの普及に努め、弱者に寄り添い、地域福祉の なので市の政策体系に結びついている。	重要な役割を担う民生委員児童委員
維	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければな	らないのか?税金を投入して、達成する目的か?)(法定受託事業は	その名称)
持	拗fa.70.71t/八柱,在广片已个未3	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	のため各種研修を行うことは妥当で
	妥当である。  「思り相性の推進には氏主要する。		
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果	の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が頻	期待できないのか?)
	向上余地がない特になし		
	(事務事業を廃止・休止した	場合の影響の有無とその内容は?)	
有			
効性		地域の福祉全般を担う重要な活動であるため、廃止・休止はできます。	きない。 
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃を (他に手段がある場合) 具体的な手段、事務事業名	合の可能性がありますか?(市以外の取り組みも含む)) 	
	(旧に子校がある場合)		
	余地がない地域に根ざしたきめ細やかな	は活動を行うことができる地区単位が基本であるため他に手段に	はない。
効	⑥事業費・人件費の削除余地(成果を下げずに事業費を制	削除できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できない	いか?)
率性			
性	Tale is a		
公	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部	の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正にな	なっているか?)
平性	公正・公平である   民生委員児童委員は、市の初るので、公平・公正は保たれ	晶祉全般にわたる各種サービスに関連する市民と行政のパイプ行 ないる。	役としての重要な役割を果たしてい
	」 【Plan】 3.評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画	可と予算への反映)	
Ē	(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)	
		市民児協、各地区民児協それぞれ事業活動を適切に実	施していた。
	①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ②有効性 ■ 適切 □ 見直し余地あり		
	③効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり		
	④公平性 ■ 適切 □ 見直し余地あり		
10	3) 今後の事業の方向性		
(3	ン/ フ皮の手未の月間は	(複数回答可)	(4) 改革・改善による期待成果
	□ 終了 ■ 継続 □ 改革改善を行う	□ 目的の再設定 □ 効率性の改善	(終了・廃止・休止の場合は記入不要)
		□ 有効性の改善 □ 公平性の改善	
	□ 廃止 □ 休止 ■ 現状維持	□ 統廃合ができる □ 連携ができる	削減   維持   増加
()	(5) 改革,改善を実現する上で解決すべき課題(壁)と	その解決策	
			成維
			果持
			[6]
			(6)事務事業優先度評価結果
			成果優先度評価結果 ①
[(	【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項		
(	(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C	、D判定及び確認が必要な場合)
į	課長確認後の評価	確認欄	
	A:継続(現状維持) C:終了、廃止		
	A B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ		